

< 定点把握対象感染症発生状況(定点医療機関あたり患者数)>

小児科定点(7医療機関)										
疾病名称 【警報レベル基準】	2026年									
	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週
	5/11～	5/18～	5/25～	6/1～	6/8～	6/15～	6/22～	6/29～	7/6～	7/13～
RSウイルス感染症	0.43	1.00	0.14	0.29	1.29	0.57	0.29	0.29	0.00	0.43
咽頭結膜熱 【3.00～】	0.29	0.14	1.00	0.71	0.14	0.29	0.29	0.43	0.29	0.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 【8.00～】	2.57	3.29	2.43	3.00	4.14	3.71	2.14	2.86	3.29	1.29
感染性胃腸炎 【20.00～】	5.29	8.43	5.86	7.14	7.43	5.00	6.29	5.00	5.43	6.43
水痘 【2.00～】	0.43	0.14	0.14	0.14	0.14	0.43	1.14	0.14	2.14	0.29
手足口病 【5.00～】	1.57	6.14	4.86	6.86	7.57	5.14	6.86	8.86	8.29	7.00
伝染性紅斑 【2.00～】	0.00	0.14	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	0.57	0.57	0.14	0.57	0.29	0.29	0.43	0.14	0.00	0.43
ヘルパンギーナ 【6.00～】	0.14	0.00	0.57	0.71	1.29	0.57	0.29	2.14	1.14	0.57
流行性耳下腺炎 【6.00～】	0.00	0.14	0.00	0.14	0.14	0.29	0.14	0.00	0.00	0.14

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点(11医療機関)										
疾病名称 【警報レベル基準】	2026年									
	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週
	5/11～	5/18～	5/25～	6/1～	6/8～	6/15～	6/22～	6/29～	7/6～	7/13～
インフルエンザ 【30.00～】	0.00	0.00	0.00	0.00	0.55	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09
新型コロナウイルス感染症	0.18	0.00	0.45	0.45	0.45	1.09	1.55	1.18	1.73	2.73

眼科定点(2医療機関)										
疾病名称 【警報レベル基準】	2026年									
	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週
	5/11～	5/18～	5/25～	6/1～	6/8～	6/15～	6/22～	6/29～	7/6～	7/13～
急性出血性結膜炎 【1.00～】	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎 【8.00～】	0.50	0.00	0.50	0.50	0.00	0.50	0.00	0.00	0.50	0.00

< 全数把握対象感染症発生状況>

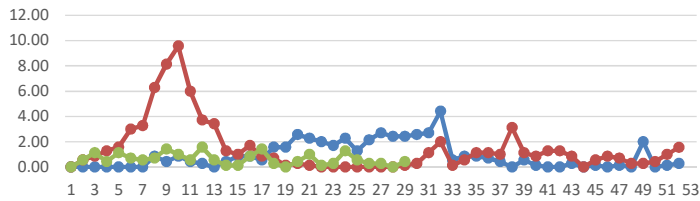
感染症分類	疾病名称	2024年	2025年	2026年 (1～最新週)	2026年									
					20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週
					5/11～	5/18～	5/25～	6/1～	6/8～	6/15～	6/22～	6/29～	7/6～	7/13～
2類	結核	60	54	18	3	0	3	1	0	1	0	0	0	1
3類	腸管出血性大腸菌感染症	7	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4類	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	デング熱	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	レジオネラ症	8	6	4	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0
5類	アメーバ赤痢	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	9	14	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水痘(入院例)	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	梅毒	29	19	9	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	後天性免疫不全症候群	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	播種性クリプトコックス症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	百日咳	6	104	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻しん	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	風しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

*受理週で集計しています

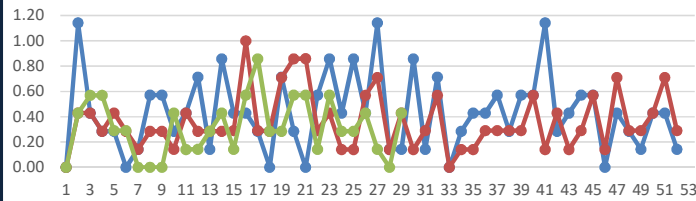
定点把握対象感染症発生状況(グラフ/過去3年間)

● 2024年 ● 2025年 ● 2026

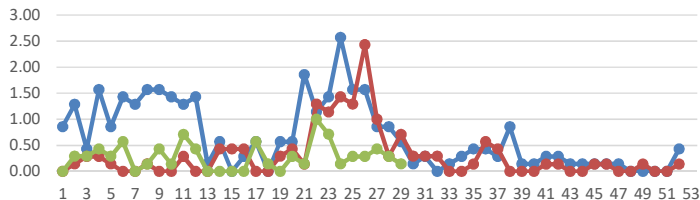
RSウイルス



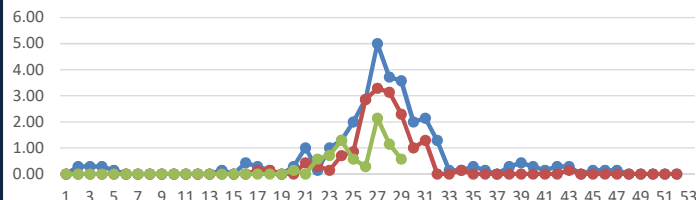
突発性発しん



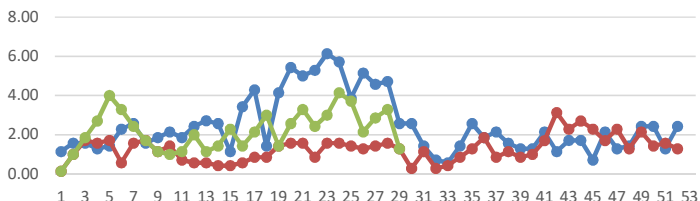
咽頭結膜熱



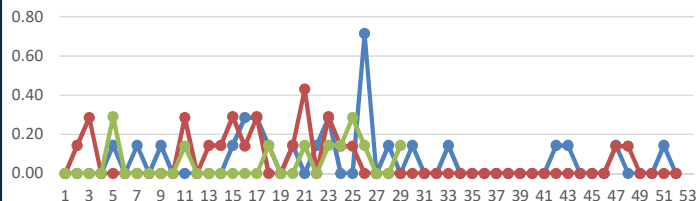
ヘルパンギーナ



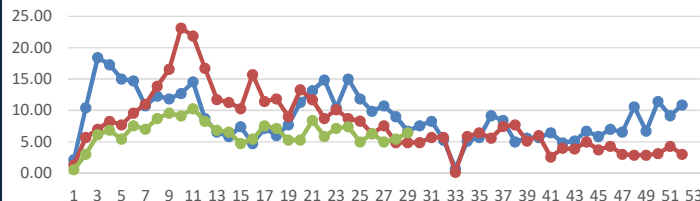
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



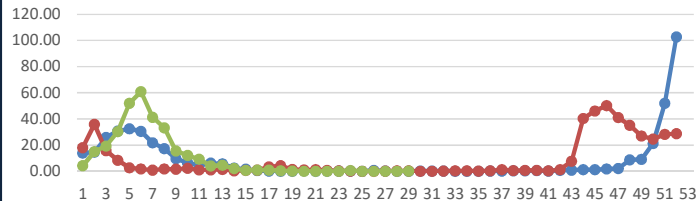
流行性耳下腺炎



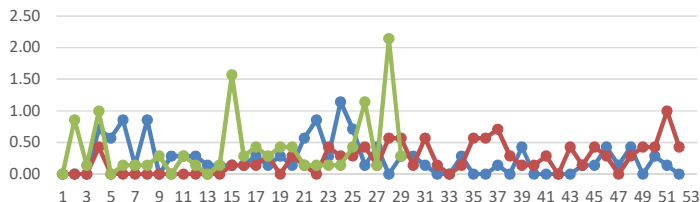
感染性胃腸炎



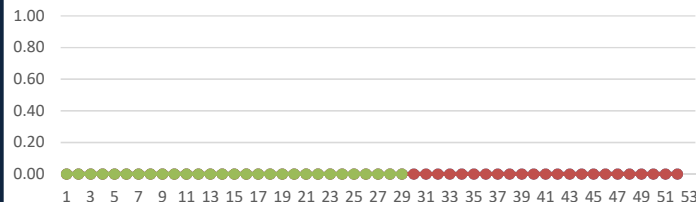
インフルエンザ



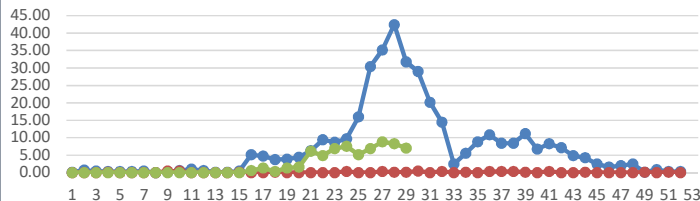
水痘



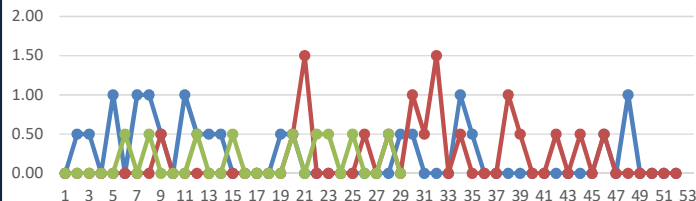
急性出血性結膜炎



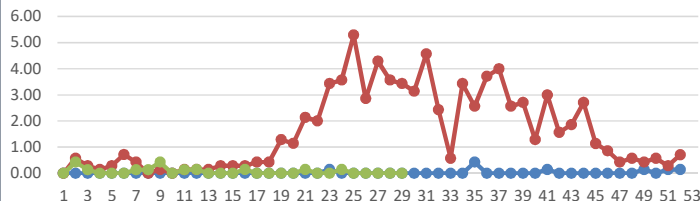
手足口病



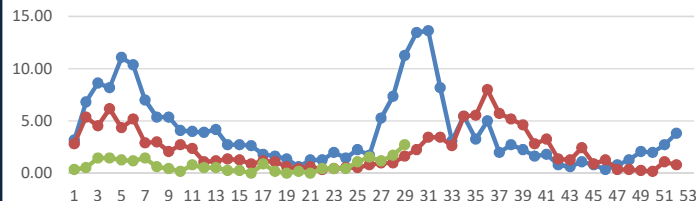
流行性角結膜炎



伝染性紅斑



新型コロナウイルス感染症



【急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの目的】

急性呼吸器感染症(ARI) の定義に合致する症例数及び収集された検体又は病原体から、各感染症の患者や病原体等の発生数を集計し、国内の急性呼吸器感染症(ARI)の発生の傾向(トレンド)や水準(レベル)を踏まえた、流行中の呼吸器感染症を把握する。また、新興・再興感染症の発生を迅速に探知する。

【急性呼吸器感染症(ARI)の症例定義】

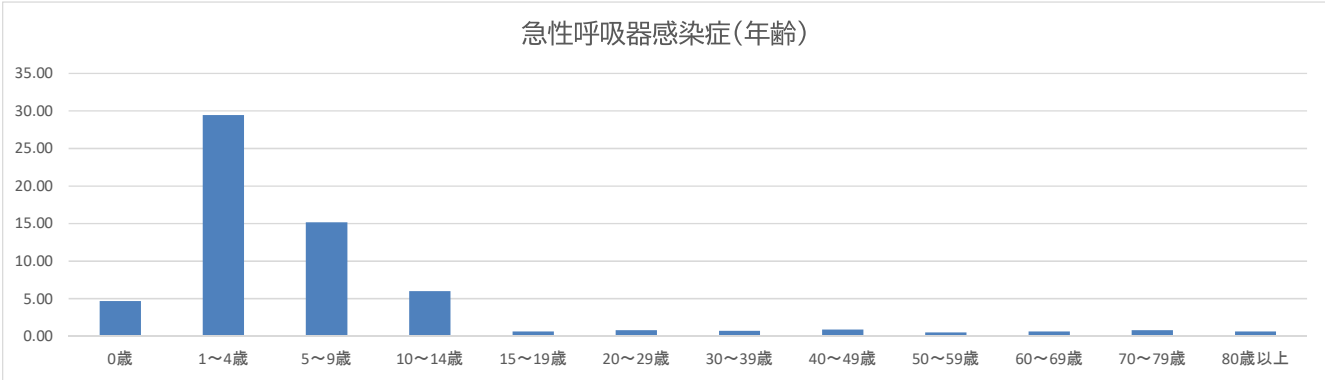
咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例。

< 定点把握対象感染症発生状況(定点医療機関あたり患者数) >

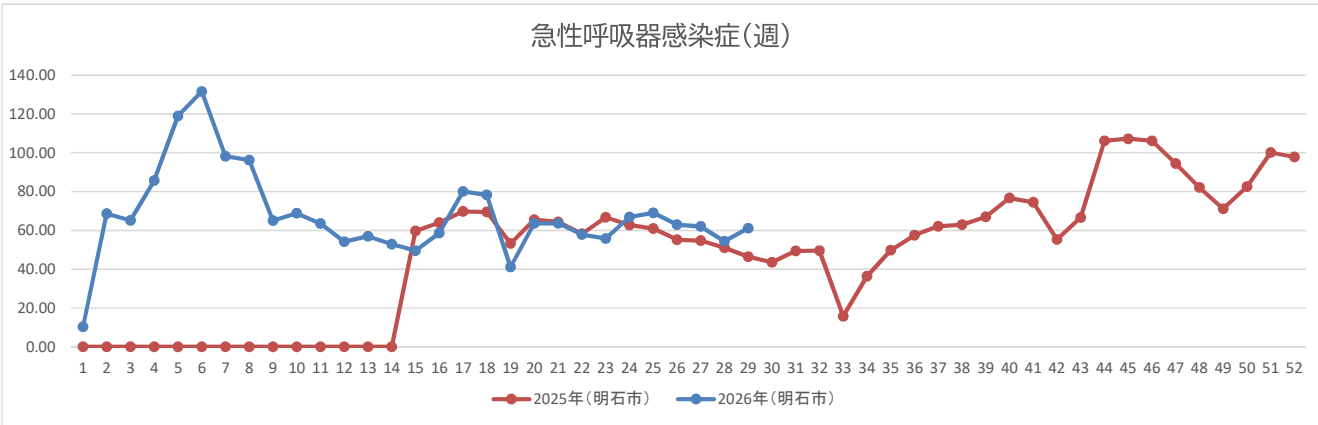
急性呼吸器感染症定点(11医療機関)		2026年									
疾病名称		20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週
		5/11～	5/18～	5/25～	6/1～	6/8～	6/15～	6/22～	6/29～	7/6～	7/13～
		63.64	63.64	57.91	55.82	66.91	69.09	62.91	62.00	54.36	61.09

急性呼吸器感染症定点(11医療機関)		2026年									
年齢階級		20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週
		5/11～	5/18～	5/25～	6/1～	6/8～	6/15～	6/22～	6/29～	7/6～	7/13～
		6.55	5.55	6.09	5.82	5.36	5.18	4.27	5.91	3.91	4.73
【急性呼吸器感染症(ARI)定点の対象疾患の範囲】 具体的にはインフルエンザ、COVID-19、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、新たに五類感染症に位置づける「急性呼吸器感染」を対象疾患とする。	0歳	29.73	31.45	26.00	24.09	32.36	33.73	27.64	27.91	25.09	29.45
	1～4歳	13.91	14.91	14.00	15.82	18.36	18.36	19.73	15.36	14.36	15.18
	5～9歳	5.73	4.91	7.18	6.55	6.18	6.91	5.82	6.18	4.73	6.00
	10～14歳	1.09	0.55	0.64	0.27	0.55	1.18	0.91	1.18	0.73	0.64
	15～19歳	1.27	1.09	0.27	0.91	0.18	0.55	0.82	0.64	0.91	0.82
	20～29歳	1.82	1.00	0.91	0.73	1.27	0.73	1.00	1.18	0.45	0.73
	30～39歳	1.00	0.64	0.73	0.36	0.73	0.55	0.91	1.27	1.09	0.91
	40～49歳	0.73	1.09	0.73	0.73	0.82	0.27	0.36	0.73	0.64	0.55
	50～59歳	0.64	1.09	0.64	0.36	0.18	0.73	0.36	0.36	0.91	0.64
	60～69歳	0.73	0.82	0.45	0.09	0.27	0.64	0.45	0.82	0.91	0.82
	70～79歳	0.45	0.55	0.27	0.09	0.64	0.27	0.64	0.45	0.64	0.64
	80歳以上										

急性呼吸器感染症発生状況(年齢) 2026年第29週



急性呼吸器感染症発生状況(週)



手足口病が流行しています



定点医療機関あたりの患者数が2026年21週に警報レベルの「5」を超え、29週は「7.00」と引き続き流行しています。
約90%を5歳以下が占めており、保育園などで注意が必要です。

1 主な症状

- 感染の3～5日後に口の中、手のひら、足のうらなどに2～3mmの発疹が出ます。
- 約3分の1に発熱が見られますが、高熱が続くことはありません。
- ほとんどは数日間のうちに治ると言われています。

2 感染経路

- 飛沫感染、接触感染、糞口感染が知られています。
- 特に、乳幼児が集団生活をしている「保育施設」や「幼稚園」などでは注意が必要です。

3 予防方法

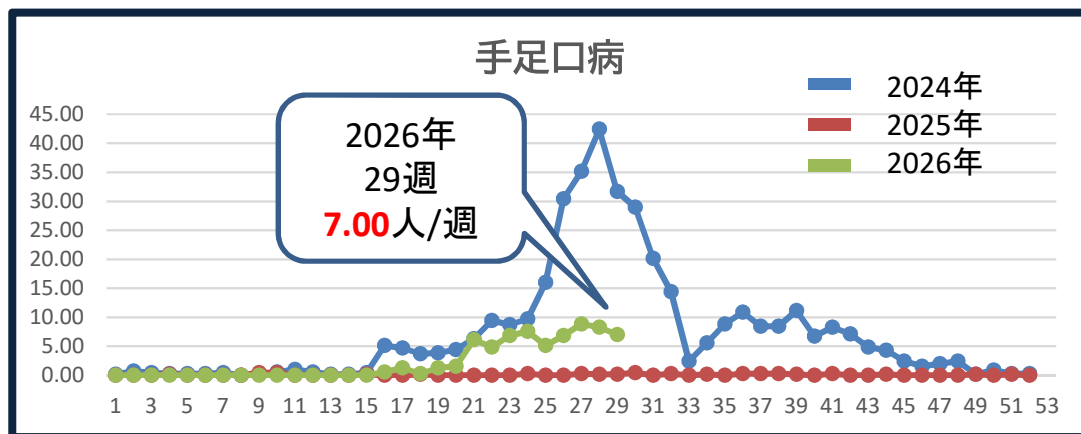
- ① 手洗いをしっかりする
- ② 排泄物を適切に処理する



乳幼児の集団生活では、感染を広げないために、手洗いが大切です。
おむつ交換は、手袋を着用し、おむつは2重のビニール袋に入れて捨て、交換後は手洗いしてください。
タオルの共有も避けましょう。

定点当たりの手足口病患者報告数

定点当たりの患者数(人)



定点報告(週)

夏休み

に

海外渡航を予定している方

海外での 感染症に注意！



海外においては、日本では発生していない感染症が流行していることがあります。

事前に渡航先の感染症流行情報を確認し、予防対策を行いましょう。

流行情報はこちら！

厚生労働省 FORTH

検 索

海外での感染症予防のポイント

Point

1

食事は、十分に火の通ったものを食べましょう！

生水、氷、生肉、生野菜などは口にしない。

Point

2

蚊やダニに刺されないように注意しましょう！

肌の露出を避けて、虫よけ剤など使う。

Point

3

動物にむやみに近寄ったり、触らないようにしましょう！

動物は狂犬病や鳥インフルエンザなどのウイルスを持っていることがあります。

Point

4

行き先の流行状況に合わせて、渡航前に予防接種を！

発熱や咳、その他何らかの症状がある方との濃厚な接触は避けましょう。



帰国後、体調不良となった場合

医療機関に、渡航先を伝えたくて相談、受診をしてください。

